

デロンギ・ジャパン本社移転のお知らせ

業務開始日：2023年8月21日（月）

デロンギ・ジャパン株式会社（現本社：東京都千代田区、代表：杉本敦男）は、本社を有楽町から港区南青山へ移転し、2023年8月21日（月）より業務開始します。

新オフィスは、「デロンギ」、「ブラウンハウスホールド」に加え、業務用コーヒーマシブランド「エバシス」の各商品を展示するショールーム*とオフィスエリアを、より広く開放的な空間にしたことが特長です。

*ショールームは通常時は一般公開しておりません。

■新オフィスについて

住所 東京都港区南青山3丁目 1-34 3rd MINAMI AOYAMA 9階

会社概要URL <https://www.delonghi.co.jp/corporate/company>



新オフィスアクセス



3rd MINAMI AOYAMA 外観イメージ

■デロンギ・ジャパンについて

デロンギ・グループの日本法人の「デロンギ・ジャパン株式会社」は1995年に設立。主な事業は、日本市場向け家庭用・業務用電気製品の輸入販売となり、以下分野の商品・付帯サービスを取り扱っています。

1. オイルヒーター、マルチダイナミックヒーター、パネルヒーター、ファンヒーター等の暖房機器および空気清浄機能付きファン。
2. 全自動コーヒーマシン、エスプレッソ・カプチーノメーカー、ドリップコーヒーマーカー等のコーヒー機器。
3. ハンドブレンダー、フードプロセッサー、コンベクションオープン、電気ケトル等の小型調理家電製品。

主力商品であるオイルヒーターは、2004年以来19年間、日本市場において販売台数・売上No.1*1の地位にあり、多くのお客様から支持され続けています。コーヒー機器分野でも、日本だけでなく世界各国でコーヒーマーカー売上No.1*2を獲得しており、優れた機能だけでなく、洗練された美しいデザイン性を備えたデロンギ製品は、世界の国と地域で愛されています。

*1 独立調査機関調べ 2004年1月～2022年12月 日本国内数量・金額シェア

*2 独立調査機関調べ 2022年1月～12月

本社移転に関するお問い合わせ先

デロンギ・ジャパン株式会社 マーケティング部 広報担当

Email: delonghi-pr.japan@delonghigroup.com

「デロンギ」ブランドについて

デロンギ(De'Longhi)は、20世紀前半より、イタリア北部の街トレヴィーゾでクラフトマンワークショップ（職人の作業場）としてスタートしたイタリアの家電ブランドです。1974年に、最初の電気機器であるオイルヒーターを製造し、工房から工場へと飛躍的に発展を遂げました。1990年代には、暖房器具の製造で使われる技術を用いて、コーヒーマシンの開発・製造にも参入。コーヒー市場に積極的に新しい製品を投入し続け、現在、全自動コーヒーマシンをはじめとするコーヒーマシン市場において世界的トップシェアを誇ります。

「ブラウンハウスホールド」について

ドイツの家電ブランド、ブラウンは、世界中の国々のキッチンでご活用いただける調理家電をつくり続けてきました。2012年、デロンギグループの傘下でブラウンの調理家電部門が製造・販売を開始し、日本国内においては2013年よりデロンギ・ジャパンが販売を開始しました。なかでも代表的なブラウンマルチクイックハンドブレンダーは高い信頼性と耐久性を備え、日本市場においてブレンディング市場をけん引しています。

2021年に100周年を迎えたブラウンは、1921年にマックス・ブラウンがドイツのフランクフルトで工房を開いたことから始まり、1951年には会社を継いだ彼の息子アルトゥールとエルヴィンが、耐久性に対する父の情熱を受け継ぎ、ユーザー目線のデザインに注力しています。

ブラウンの、形と機能の点で何百万人もの人々にとっての「優れたデザイン」のアイデアは、1970年代にブラウンのデザイン責任者、ディーター・ラムスによって不朽のものとなり、現在にまで受け継がれています。

これからも妥協のないデザイン技術と、テクノロジー研究で製品を作り続けていくことで、人と食が向かい合う瞬間に、本物の素材を味わう楽しさを、世界中の家庭にご提供していきます。

「エバシス」ブランドについて

飲料業界の先進的なソリューション開発に30年以上携わってきた経験豊かなエンジニアたちによって2009年に誕生した、プロフェッショナル向けブランドです。「デロンギ」が見据える日本のより品質の高いコーヒー社会の実現のために、「エバシス」ブランドを日本で発表して以来、「カップ・オブ・クオリティ」（一杯のコーヒーの品質）を常に最高レベルを保ちながら、業務用コーヒーマシンを生み出しています。

